

山口県景気動向指数 令和元年12月分の概要

1 12月のCI(平成27年=100)は、先行指数:92.5、一致指数:92.3、遅行指数:110.0となった。

(1) 先行指数:2.4ポイント上昇

先行指数は、前月と比較して2.4ポイント上昇し、4か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は1.73ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.30ポイント下降し、8か月連続の下降となった。

(2) 一致指数:1.5ポイント下降

一致指数は、前月と比較して1.5ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は2.10ポイント下降し、12か月連続の下降、7か月後方移動平均は1.04ポイント下降し、10か月連続の下降となった。

(3) 遅行指数:0.2ポイント下降

遅行指数は、前月と比較して0.2ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は0.13ポイント下降し、4か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.03ポイント上昇し、5か月ぶりの上昇となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数(CI一致指数)は、悪化を示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C5:輸入通関実績	1.08	C2:雇用保険受給者実人員	-1.62
C4:鉱工業生産指数	0.26	C3:有効求人倍率(除く学卒)	-0.79
		C1:所定外労働時間指数(製造業)	-0.44

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

